

B-1 評価計画

全 6 時間		評 価 規 準					指導の工夫
配時	学習内容・活動	①関心・意欲・態度	②話すこと ・聞くこと	③書くこと	④読むこと	⑤言語についての 知識・理解・技能	
1	・スピーチについて理解し、スピーチを行う意欲をもつ。 ・中学校での新しい「発見」について話し合う。	・スピーチとはどのようなものかを理解し、イメージをもとうとしている。 ・新しい「発見」について話し合おうとしている。					・実体験にもとづいた話題を探すことによって、進んでスピーチに取り組めるようにする。
1	・スピーチの構成や時間配分などについて理解し、実際にスピーチする話題を絞り込む。	・スピーチの準備のために、話題を絞り込もうとしている。					
1	・最もスピーチしたい内容を一つに決め、言いたいことが効果的に伝わるような構成を考える。		・自分の考えや気持ちを話すために、ふさわしい話題を選ぶことができる。	・言いたいことが効果的に伝わるように工夫しながら構成を考え書いている。		・話し言葉の特性を理解し、適切な言葉を使っている。	
1 本時	・話の流れが確認しやすいようにスピーチメモを作る。 ・スピーチ練習する。	・決めた話題にもとづいて、意欲的にスピーチメモを作ろうとしている。 ・積極的にスピーチ練習している。		・スピーチメモを工夫して書いている。			・グループ発表の場を設定し、人前で話すことに対する抵抗感を少なくするために、授業形態を考える。
2	・スピーチの会を開いて、互いのスピーチを聞き、評価して、スピーチについて考える。 ・スピーチの会の感想を話し合い、スピーチに対する考えを深める。	・進んでスピーチに取り組もうとしている。	・自分の気持ちや考えがわかりやすく伝わるようにスピーチしている。 ・友達のスピーチに耳を傾け、自分の体験に引きつけながら聞いている。			・話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方に注意している。	